

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第2区分

【発行日】令和1年9月12日(2019.9.12)

【公開番号】特開2019-72726(P2019-72726A)

【公開日】令和1年5月16日(2019.5.16)

【年通号数】公開・登録公報2019-018

【出願番号】特願2017-198681(P2017-198681)

【国際特許分類】

B 22 C 13/16 (2006.01)

B 22 C 5/04 (2006.01)

B 22 C 15/02 (2006.01)

【F I】

B 22 C 13/16

B 22 C 5/04 D

B 22 C 15/02 A

【手続補正書】

【提出日】令和1年7月30日(2019.7.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

中子の原材料を混練するための混練槽と、

前記混練槽内で前記原材料を混練して混合物を得る混練手段と、

前記混練手段を前記混練槽内から後退させた状態で前記混合物を上部から押圧することで、前記混合物を前記混練槽から造型金型内に圧入させる押圧手段と、

を備えた中子造型装置であつて、

前記混練槽の底部には、前記混合物を射出させるための射出孔と、当該射出孔を塞ぐように配設された弾性プレートと、が設けられ、

前記弾性プレートには切れ目が形成されており、前記押圧手段によって前記混合物が押圧された際に、前記弾性プレートの切れ目が開いて前記混合物が前記弾性プレートを通過して前記射出孔から射出される、

中子造型装置。

【請求項2】

前記弾性プレートに形成された前記切れ目は、前記弾性プレートを平面視した際に十字状である、請求項1に記載の中子造型装置。

【請求項3】

前記射出孔は下方から栓を挿入することで封止可能に構成されており、

前記栓が前記弾性プレートの切れ目に挿入されて、前記弾性プレートが変形することで前記栓が固定される、

請求項1または2に記載の中子造型装置。